

【共同リリース】

2020年5月13日

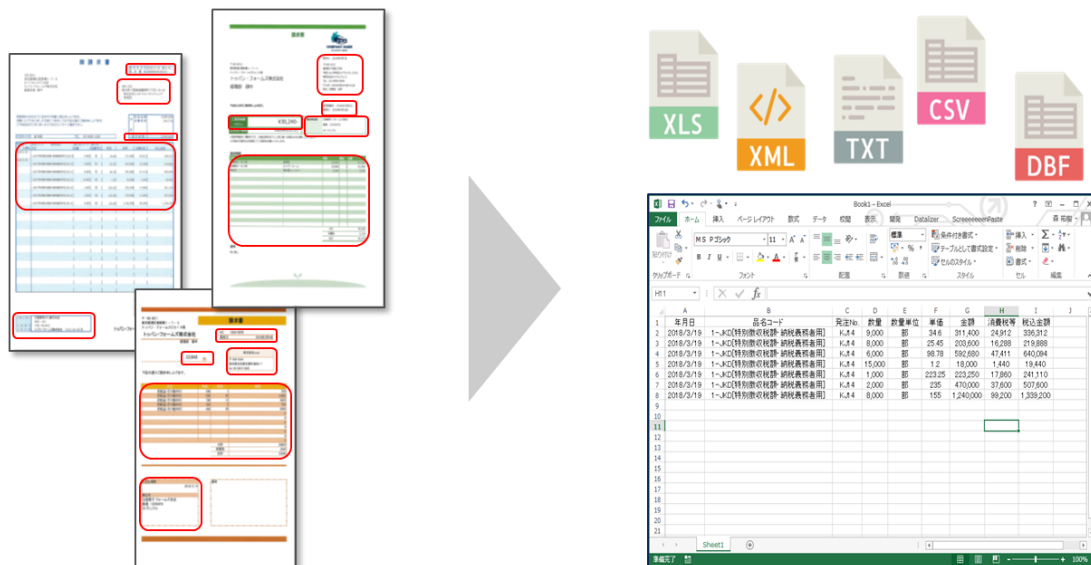
トッパン・フォームズ株式会社  
ABBYY ジャパン株式会社

## 請求書処理に特化した AI-OCR ソリューション 「FlexiCapture for Invoices」を発売

—請求書処理業務を自動化し、大幅な生産性向上に—

トッパン・フォームズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 坂田 甲一、以下トッパンフォームズ）と ABBYY ジャパン株式会社（神奈川県横浜市、代表取締役：小原 洋、以下 ABBYY）は、ABBYY の請求書処理に特化した AI-OCR ソリューション「FlexiCapture for Invoices（以下、本製品）」における日本市場での共同展開に新たに合意し、トッパンフォームズが5月末から先行販売を開始します。本製品の提供により正確かつ迅速な請求書処理業務を実現し、生産性の向上や業務効率化に貢献します。

本製品は多数の導入実績を誇る ABBYY の AI-OCR ソリューション「FlexiCapture®」を基に開発され、OCR 認識率が高く、さまざまな帳票レイアウトに対応可能です。製品化にあたってはトッパンフォームズで先行利用し約 5,000 パターンの請求書を読み込ませ、その結果を AI の教師データの精度向上に活用することであらかじめ多数の請求書フォーマットに対応させています。そのため、複雑な帳票定義設定なしで利用が開始できるほか、フォーマットの追加もマウス操作による簡単なユーザーインターフェースが提供されユーザー側で AI 学習が可能となり、大きな負荷なく導入することができます。また、RPA などの各種ソフトウェアとの連携機能も無償提供するため、既存の業務への組み込みもスムーズに行うことができます。



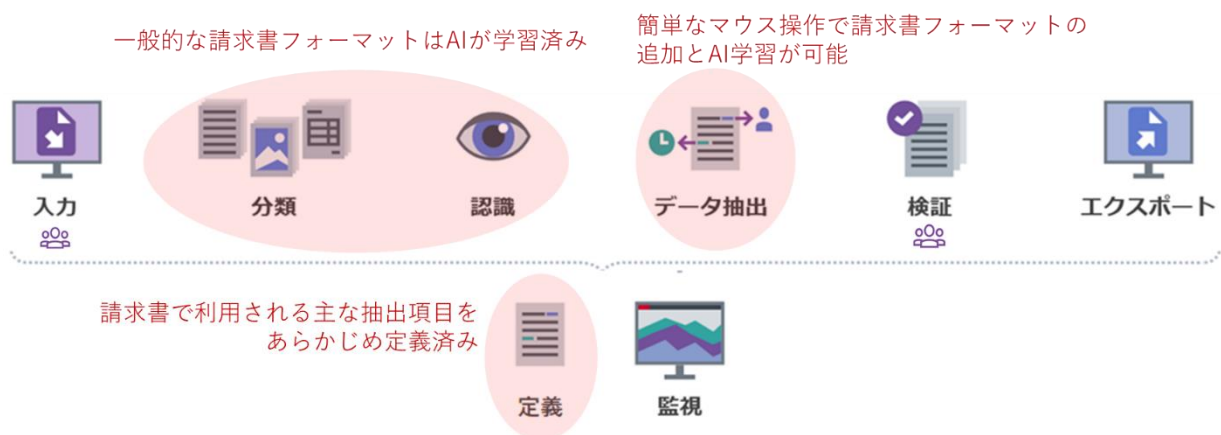
さまざまな請求書フォーマットから確実なデータ抽出を実現

## 【背景】

大手、中小問わず、企業では毎月大量の請求書処理業務が発生しています。請求書の処理業務は紙の請求書を閲覧しながら、複数人でデータの入力や照合を行うのが一般的ですが、人手で作業を行うため、誤入力やその修正作業の発生、請求書の紛失、提出遅れなどが起こります。働き方改革や業務効率化が進み、各種業務のデジタル化の動きが加速していますが、請求書の処理業務についてはスキャンした帳票のOCR認識精度などに課題があり、デジタル化が進んでいませんでした。

## 【特長】

1. 請求書で利用される主な抽出項目をあらかじめ定義済み
2. 一般的な請求書フォーマットはAIが学習済み
3. 簡単なマウス操作で請求書フォーマットの追加とAI学習が可能



## 【今後の展開】

トッパンフォームズとABBYYでは、製造、流通、サービス業などの企業の財務経理部門、管理部門を中心に本製品を拡販し、2020年度に本製品の売上1億円を目指します。

今後は、RPAツールを活用した財務会計システムとの連携自動化ソリューションについても検討を進めていきます。

以上

※ 「デジタルハイブリッド」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

※ ABBYY、FlexiCapture、FlexiCapture for Invoice は ABBYY Software Ltd.の登録商標あるいは商標です。

※ その他記載された製品名などは、各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 総務本部広報部 TEL:03-6253-5730

## 【参考情報】

### ■トッパンフォームズについて

社 名：トッパン・フォームズ株式会社

本社所在地：東京都港区東新橋 1-7-3

設 立：1955 年

代 表 者：代表取締役社長 坂田 甲一

事 業 内 容：トッパンフォームズは、「情報」を核とする「インフォメーション領域」で強みを発揮し、業務効率化に貢献することで企業活動をサポートしています。インフォメーション領域で培った強みを活かすことで、製品・サービスをアナログ、デジタルの双方向から提供可能な「デジタルハイブリッド企業」として新たな価値の創出に取り組んでいます。

U R L：<https://www.toppan-f.co.jp/>

### ■ABBYY について

社 名：ABBYY ジャパン株式会社

本社所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-14 WISE NEXT 新横浜 3 階

設 立：2014 年

代 表 者：代表取締役 小原 洋

事 業 内 容： ABBYY はデジタルインテリジェンスのグローバルリーダーです。

デジタルインテリジェンスのプラットフォームを金融サービス、保険、運輸、ヘルスケアやその他業種へ提供し、顧客理解を深め、迅速かつリアルタイムなインテリジェント・システムにより、企業を次の成長ステップへと導きます。ABBYY のテクノロジーは、数々のグローバル大企業や政府機関のみならず、中小企業、個人にも多く利用されています。同社はオーストラリア、キプロス、フランス、ドイツ、日本、ロシア、スペイン、台湾、英国、香港、ウクライナ、米国の各国に拠点があります。

U R L：<https://www.abbyy.com/ja-jp/>